

# IoT活用で液量を遠隔管理

## レーザー式液面計 アクアシステム

ドラム缶の残量を非接触で管理できる「レーザー式液面計」は本体下部に内蔵したレーザーが液体を感知し、「%」「FL」「mm」の単位で表示する。ラインアップは通常タイプの無線なし・乾電池式、無線タイプの乾電池式

またはAC100V電源式、親機のAC100V電源で、使用液体は灯油・軽油・オイルに活用可能。

ブースで披露したのがIoT活用による「遠隔モニタリングシステム」。ドラム缶に無線タイプのレーザー液面計をセットすると、USB接続した親機へ30秒ごとに液量データを送信。PC専用の液量管理アプリで最大15台まで遠隔モニタリングを実現。作業者が現場まで移動することなく、液量管理や発注業務などを効率化し、液量の推移をグラフ化、CSVデータで保存することで最適な管理業務を実現できる。

